

八ヶ岳：阿弥陀岳南稜

- ◆日程 2020年2月8日(土)
- ◆メンバー L：林、須田
- ◆天候 晴れ

当初、阿弥陀岳獅子が岩第2尾根を土日で登る計画だったが、林さんが日曜日に仕事が入ったため土曜日帰りで阿弥陀南稜に急遽変更になった。しかし私は南稜は初めてだったし、5週連続の山行で身体が悲鳴を上げていたので内心変更になって良かったと思っていた。横浜を4時に出発し道路も空いていて順調だったが、駐車場のある船山十字路の手前100mに来たとき路面が凍結していてタイヤがスリップして動けなくなった。立ち往生しているのを見かねて他の登山者が車を押ししてくれた。私も一緒に車を押しして何とか駐車場まで辿り着いた。ある意味今回の山行の核心部であった。

準備を整えて出発。日帰りのためザックが軽いので気持ちも軽い。トレースもばっちり付いていたのでワカンを使うことは最後までなかった。立場岳までは急登が続いたがいいペースで進んで行く。そこからしばらくすると樹林の無い開けたところが現れた。ここが青ナギで獅子が岩に行くときはここから下降していく。右下の方に獅子が岩らしき岩場も見えた。

先に進むと迫力のある岩稜帯がバーンと現れた。無名峰の急な登りを超えるとP1、P2の岩場を慎重に左から巻いて通過していく。P3は岩壁基部を左から巻いて行くが、3人パーティーがロープを出して登る準備をしていた。我々はロープを出さずに行くことにしたので先に行かせてもらう。一旦下り気味にトラバースし、ルンゼ内の急なガリーをダブルアックスで登って行く。林さんはリズムカルにチャッチャカ登って行くので負けじと登ると息が上がる。このペースでは持たんと思い、一步一步慎重に足場を固めて登って行く。40mほど上がると少し傾斜が緩やかになる。またそこから左に巻き気味に40m登ると阿弥陀岳の頂上に出た。阿弥陀に登るのは6~7回目だが初めてのルートからだど喜びも格別だ。林さんとガッチリ握手をしてから会旗を出して記念撮影をする。頂上には北稜や御小屋尾根から登って来たパーティーが3組くらいいた。強風ではなかったがさすがに寒かったのでちょっと休憩してからすぐに御小屋尾根から下山した。ここからは危険箇所はないのでのんびりと下り船山十字路まで戻った。

温泉に入ってから近くのジンギスカン専門店に行きラム肉を食べた。なぜ八ヶ岳でジンギスカン?と思ったが店は混んでいてとても美味しかった。帰りの高速も全く渋滞は無く、大満足の楽しい山行だった。(記：須田)

CT：船山十字路 7:30 - 立場岳 9:50 - 阿弥陀岳 12:30 - 船山十字路 15:30

